**【日時・場所】**

**日本プライマリ・ケア連合学会　学生・研修医部会　北海道支部主催**

**第二回 家庭医療学勉強会**

　平成23年7月16日（土）13：30～17：30

　　札幌医科大学　医学部棟２F　南３講義室

**【対象】**医療系学生（先生方も大歓迎です！）

**【内容】**

* 第1部

特別講演

　「だから家庭医はやめられない」

　　　講師：医療法人渓仁会　手稲家庭医療クリニック　小嶋一先生

　紹介文：もっと家庭医療の魅力を知りたい、家庭医がこれからの日本でどう必要とされてい

　　　　　くのか教えてほしい！という学生の要望にお応えすべく、家庭医の魅力や将来性

　　　　　について、また家庭医になるまではどのような道のりなのか、ご自身のご経験を

　　　　　もとにお話ししていただきます。

* 第2部

ワークショップ

　　　題名：多くの医療スタッフと協働する家庭医療

　　　講師：北海道家庭医療学センター

　　　　　　　　宮地純一郎先生　村井紀太郎先生　草場　鉄周先生

　紹介文：家庭医として、患者さんを全人的に診ようとする姿勢は非常に重要です。

　　　　　しかし、そのためには多くの場面で、他職種の力が不可欠となります。

　　　　　今回のWSでは、現場の家庭医が実際に経験した事例を素にして、他職種の役割を

　　　　　知ってもらい　彼らとの連携を行うことの重要性を実感してもらう時間にしたいと

　　　　　思います。また、今回は、皆さんを巻き込む形での「一風変わった」事例ディスカ

　　　　　ッションの試みも用意しておきますのでお楽しみに！

**【懇親会】**

　終了後、参加希望者のみ。参加費用3000円前後

**【参加申込み】**

札幌医科大学医学部医学科2年　石畠彩華（ayap0n219@gmail.com）

　参加を希望される方は①氏名、②所属、③懇親会への出席の有無、を明記のうえ、

上記の連絡先まで連絡願います。たくさんの方々のご参加お待ちしております。